

いのち 生命を生み出す母親は いのち 生命を育て いのち 生命を守ることをのぞみます

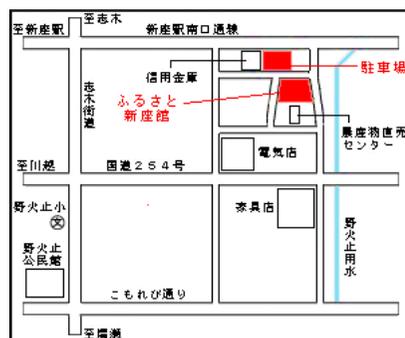
新座母親大会

第42回

10月2日(日)

分科会 13:00
全体会 14:45
記念講演

ふるさと新座館
野火止公民館
講義室1、2、和室他



- 保育室あります。
- 参加券(200円)当日あります。

第42回新座母親大会実行委員会

連絡先 tel.048-478-2229(市瀬) 048-479-6462(嶋田)

<http://www.niizahahaoya.net/>

今年には憲法公布・女性参政権の70年です。私たちは平和と男女平等社会の実現を目指します。

新座母親大会は
いのちをつなぎ
歴史をひらき
平和をまもる
女と男のつどいです。

新座母親大会に
お出掛けください。



全体会

Pm.2:45~5:00

記念講演

医療・社会保障崩壊と

戦争法(安保関連法)の切っても切れない関係

本田 宏 さん

済生会栗橋病院 元副病院長 外科医



本田 宏プロフィール 1954年福島県生まれ。1979年弘前大学医学部卒。同第1外科、東京女子医科大学腎臓病総合医療センター外科・講師を経て、1989年埼玉県済生会栗橋病院(久喜市)外科部長、2001年副院長、2011年より院長補佐、2015年退職。医学博士。「NPO法人医療制度研究会」副理事長。情報発信と市民活動への参加等を通して、医療&日本再生の活動を開始している。

著書『本当の医療崩壊はこれからやってくる!(2015年)』『「医療崩壊」のウソとホント:国民が知らされていない現場の真実(2009年)』他



分科会 13:00~

	分科会名	助言者
1	子育て・教育を語る 乳幼児から思春期まで	福吉 伸悟 小学校教員 渡辺真由美 小学校教員 比内 美雪 中学校教員
2	生涯現役、高齢期を 豊かに生きる	柴田 泰彦 埼玉労働組合 連合会顧問
3	私たちは、平和な未来を 子どもたちに残せるか？	谷川 生子 弁護士 埼玉総合法律事務所

会場交通案内

◇電車を利用の場合／JR「新座駅」下車、徒歩10分

◇バスを利用の場合

- ・西武池袋線「ひばりヶ丘駅」方面から、「志木駅南口行き」乗車、「新座警察署前」下車 徒歩8分
- ・西武池袋線「東久留米駅」方面から、「朝霞台駅行き」乗車、「新座警察署前」下車 徒歩8分
- ・西武池袋線「清瀬駅」方面から、「志木駅南口行き」乗車、「ふるさと小道」下車 徒歩6分
- ・東武東上線「志木駅」方面から、「ひばりヶ丘駅北口行き」乗車、「新座警察署前」下車 徒歩8分
または、「清瀬駅北口行き」乗車、「ふるさと小道」下車 徒歩6分
- ・東武東上線「朝霞台駅」方面から、「東久留米駅行き」乗車、「新座警察署前」下車 徒歩8分



母親大会とは



1945年、ヒロシマ・ナガサキの被爆に続き、1954年のビキニ水爆実験で三たび死の灰の犠牲者を出した日本の母親たちが、「子どもたちを核戦争から守ろう」と原水爆禁止の運動を始めました。

この声は平塚らいてうたちにより世界に伝えられ、世界母親大会がスイスのローザンヌで開かれました。日本代表を送り出すため、1955年、東京で第1回日本母親大会が開催されました。

それから61年、「生命を生み出す母親は…」のスローガンのもとに、多くの団体・個人が毎年母親大会に集まり、問題を話し合い、行動をすすめています。

新座母親大会は



年1回、市内の小中学校や公民館を会場に大会を開催しています。

母親たちを中心に広く市民が参加し、分科会や全体会で、話し合いや学習を重ねています。1975年の第1回大会から、今年で第42回を迎えます。

大会の運営は、母親連絡会が毎年実行委員会を発足させて行っています。現在、14の市民団体・グループと地域から参加する個人で構成されています。

母親大会の参加者は



母親だけでなく、父親、若もの、高齢者など、女も男もだれもが参加できます。そして、幅広い参加者の、あらゆる立場や主義主張を大切にして、お互いの一致点を見つけあいながら、自由な話し合いが行われています。

第42回新座母親大会実行委員会



地域実行委員(個人名は略) 子どもの問題連絡会 保育園保護者連絡会 新座市教職員組合 新座市職員労働組合 さいたまコープ委員会 新座の自然とくらしを守る市民の会 埼玉土建新座支部 新座民主商工会 新日本婦人の会 新座市学童保育の会 性と子育てを考える会 年金者組合 医療生協 埼高教